

1. コミュニティバスの利用実態

参考資料1

1.1 利用実態

(1) 全ルート計

2018 年（平成 30 年）度の利用者数は約 60,960 人で、2016 年（平成 28 年）10 月のコミュニティバス有償化以降、利用者数は減少傾向となっている。

2019 年（令和元年）度末以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数の落ち込みが大きくなっている。

また、曜日別利用者数をみると、水曜日の利用が 259 人と最も多い一方で、木曜日の利用者数が 10 人と最も少なくなっている。

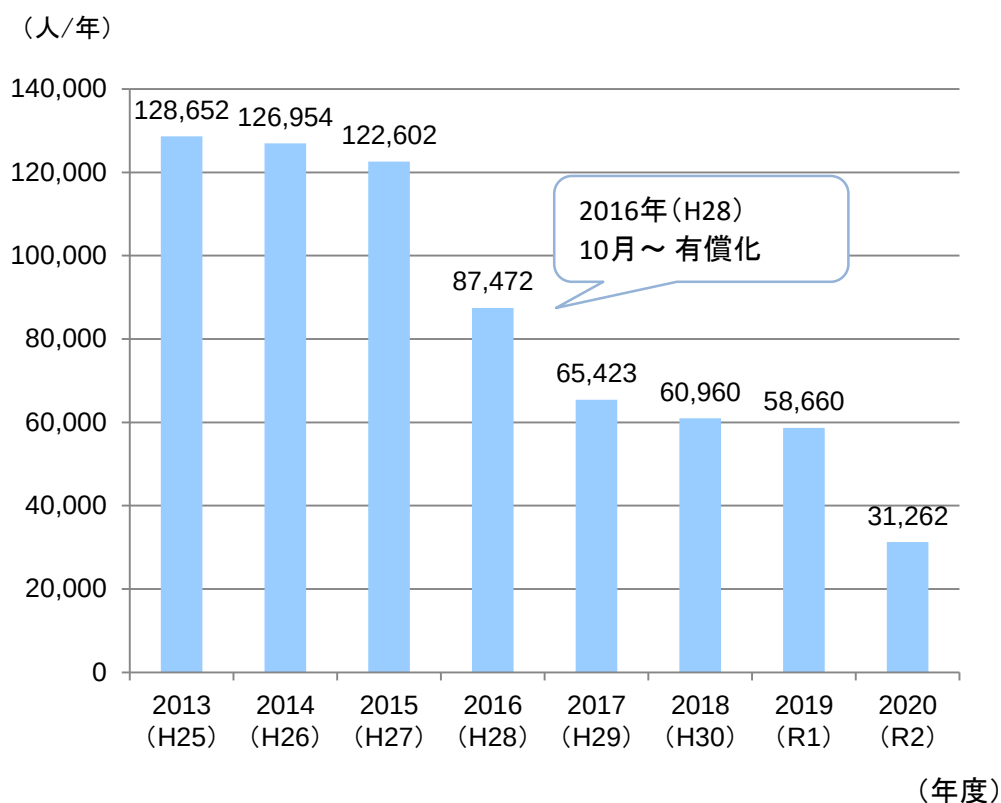


図 コミュニティバスの利用者数の推移

表 曜日別利用者数

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	祝日
利用者数 (人/日)	209	215	259	10	251	160	133	139

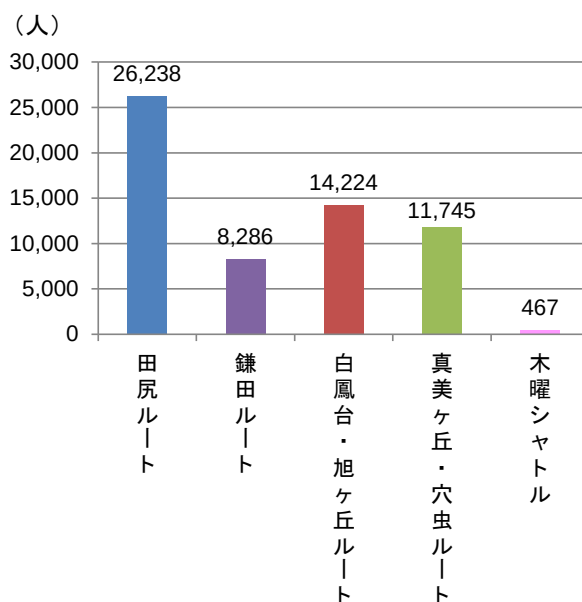
※ 木曜日の利用者数は木曜シャトルの1日当たりの利用者数

資料：香芝市実績データ（2018 年（平成 30 年）4 月～2019 年（平成 31 年）3 月）

(2) ルート別

2018 年（平成 30 年）度の利用者数をルート別にみると、田尻ルートが年間 26,238 人で最も多い。一方、鎌田ルートが年間 8,286 人で少なく、1 便あたりの乗車人数は 5.6 人となっている。

また、木曜シャトルは、年間 467 人となっている。



資料：香芝市実績データ（2018 年（平成 30 年）4 月～2019 年（平成 31 年）3 月）

図 香芝市コミュニティバス ルート別利用者数

表 ルート別 1 日あたり・1 便あたりの利用者数

	年間乗客数	稼働日数	1 日あたりの乗客数	便数	1 便あたりの乗客数
田尻ルート	26,238	297.5	88.2	5	17.6
鎌田ルート	8,286	297.5	27.9	5	5.6
白鳳台・旭ヶ丘ルート	14,224	297.5	47.8	5	9.6
真美ヶ丘・穴虫ルート	11,745	297.5	39.5	6	6.6
木曜シャトル	467	49	9.5	16	0.6

資料：香芝市実績データ（2018 年（平成 30 年）4 月～2019 年（平成 31 年）3 月）

(3) ルート別乗車状況

2018 年（平成 30 年）度のルート別乗車状況をみると、田尻ルートにおいて、稼働日数のうち、約 63.4%がバスの乗車人員の定員である 13 名を超えている区間が存在している状況となっている。

	稼働日数※	乗車人員が 13 人を上回る区間があった日	
		日数	割合
田尻ルート	298	189	63.4%
鎌田ルート	298	25	8.4%
白鳳台・旭ヶ丘ルート	298	22	7.4%
真美ヶ丘・穴虫ルート	298	4	1.3%

※ うち 1 日は、台風により半日運休

※便によって、ルートを跨いで運行され、利用者も乗降せず、継続して乗車しているケースがあると考えられる。

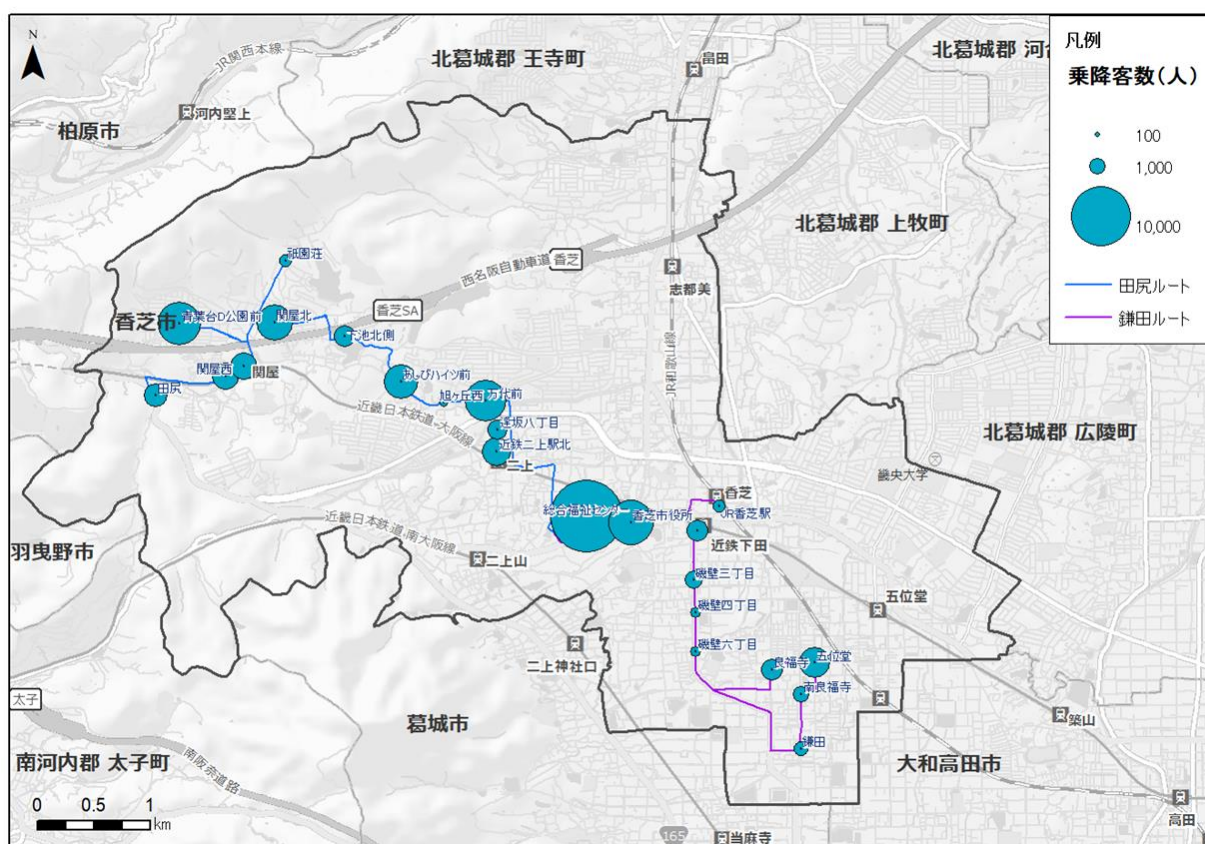
ただし、集計上はルート起点時の乗車人員＝「0」と扱い、各バスの乗車人員-降車人員の累積値で試算した。

① 田尻ルート・鎌田ルート

停留所別の利用状況をみると、「総合福祉センター」や「香芝市役所」のほか、田尻ルートでは「青葉台 D 公園前」「関屋北」「万代前」、鎌田ルートでは「五位堂」の利用が多い。

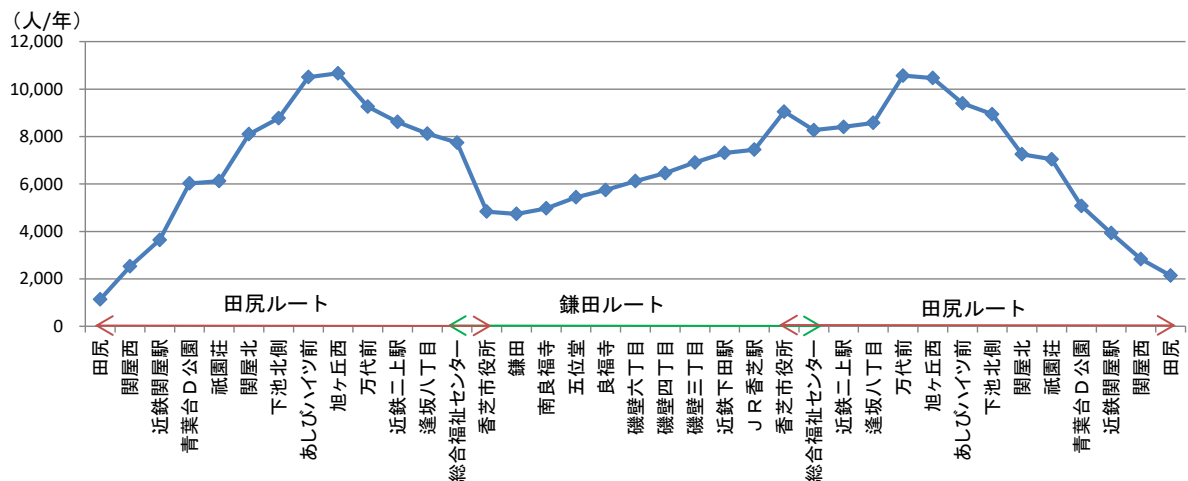
区間ごとの乗車人数をみると、「青葉台 D 公園前」や「関屋北」、「あしびハイツ前」などの住宅地と「万代前」や「総合福祉センター」などスーパーや温泉施設の間で利用者が多くなっている。

便別では、第1便（8時台）や第2便（10時台）で関屋地域から総合福祉センター方面の間で利用者が多く、逆方面では第2便（11時台）～第4便（15時台）の利用が多い。



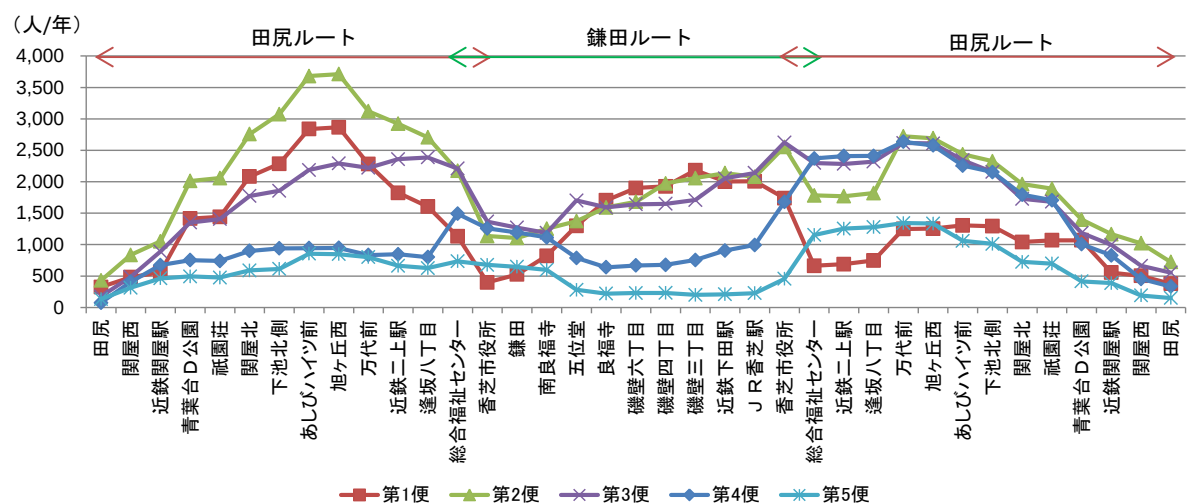
資料：香芝市実績データ（2018年(平成30年)4月～2019年(平成31年)3月）

図 田尻ルート・鎌田ルートの停留所別の利用状況（乗降者数）



資料：香芝市実績データ（2018年(平成30年)4月～2019年(平成31年)3月）

図 田尻ルート・鎌田ルートの区間ごとの乗車人数



資料：香芝市実績データ（2018年(平成30年)4月～2019年(平成31年)3月）

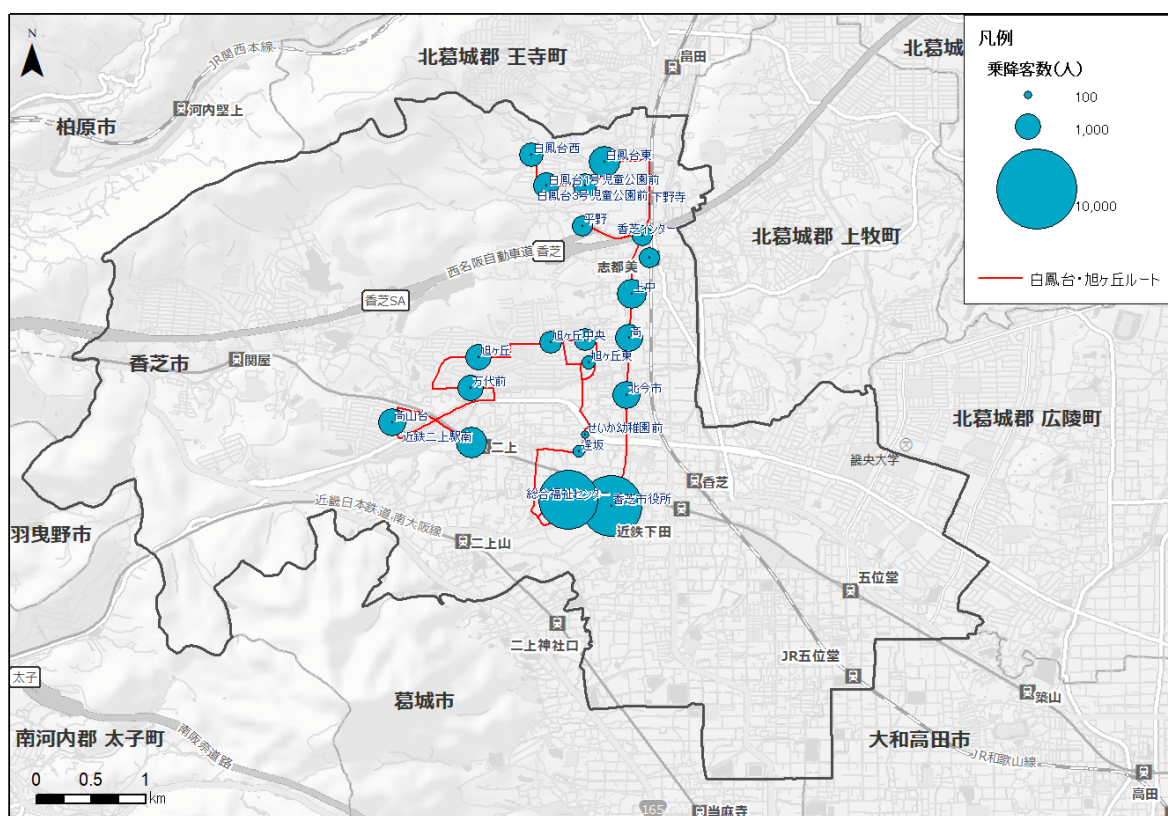
図 田尻ルート・鎌田ルートの区間ごとの乗車人数（便別）

② 白鳳台・旭ヶ丘ルート

停留所別の利用状況をみると、「総合福祉センター」や「香芝市役所」のほか、「白鳳台東」「上中」「近鉄二上駅南」「高山台」の利用が多い。

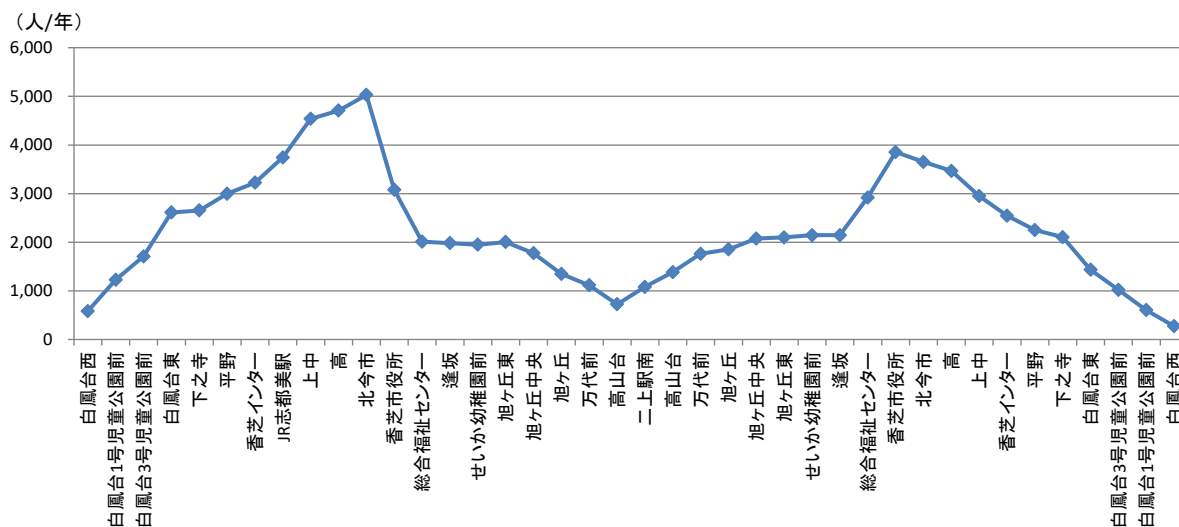
区間ごとの乗車人数をみると、「白鳳台東」や「上中」などの住宅地と「香芝市役所」や「総合福祉センター」などの公共施設の間で利用者が多くなっている。一方、「旭ヶ丘」や「高山台」、「白鳳台」付近では、年間2,000人を下回る区間も存在している。

便別では、第1便（8時台）～第3便（12時台）で白鳳台地域から総合福祉センター間での利用者が多く、逆方面では第4便（15時台）の利用が多い。



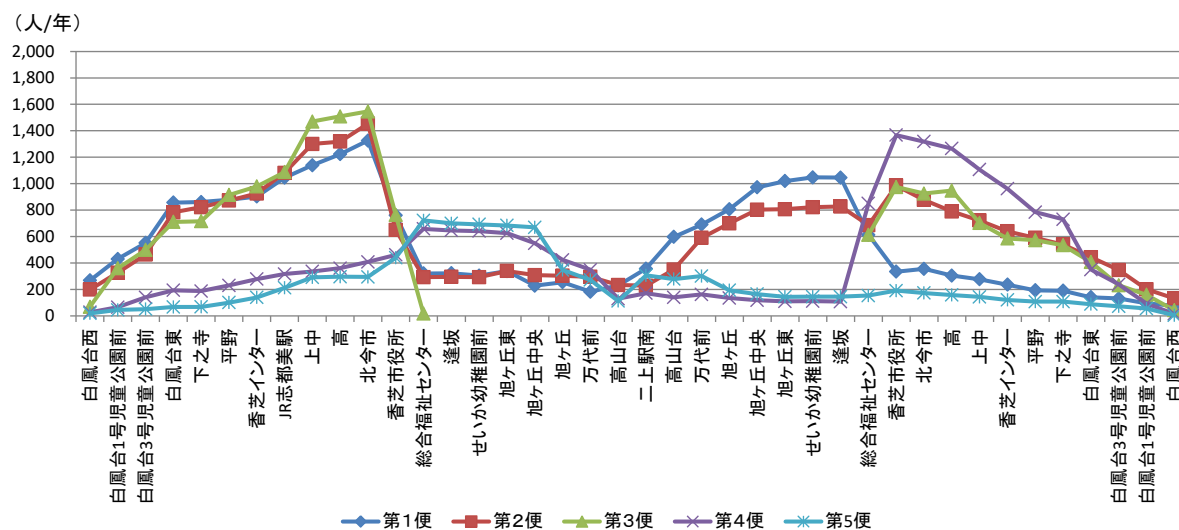
資料：香芝市実績データ（2018年(平成30年)4月～2019年(平成31年)3月）

図 白鳳台・旭ヶ丘ルートの停留所別の利用状況（乗降者数）



資料：香芝市実績データ（2018年(平成30年)4月～2019年(平成31年)3月）

図 白鳳台・旭ヶ丘ルート各区間の乗車人数



資料：香芝市実績データ（2018年(平成30年)4月～2019年(平成31年)3月）

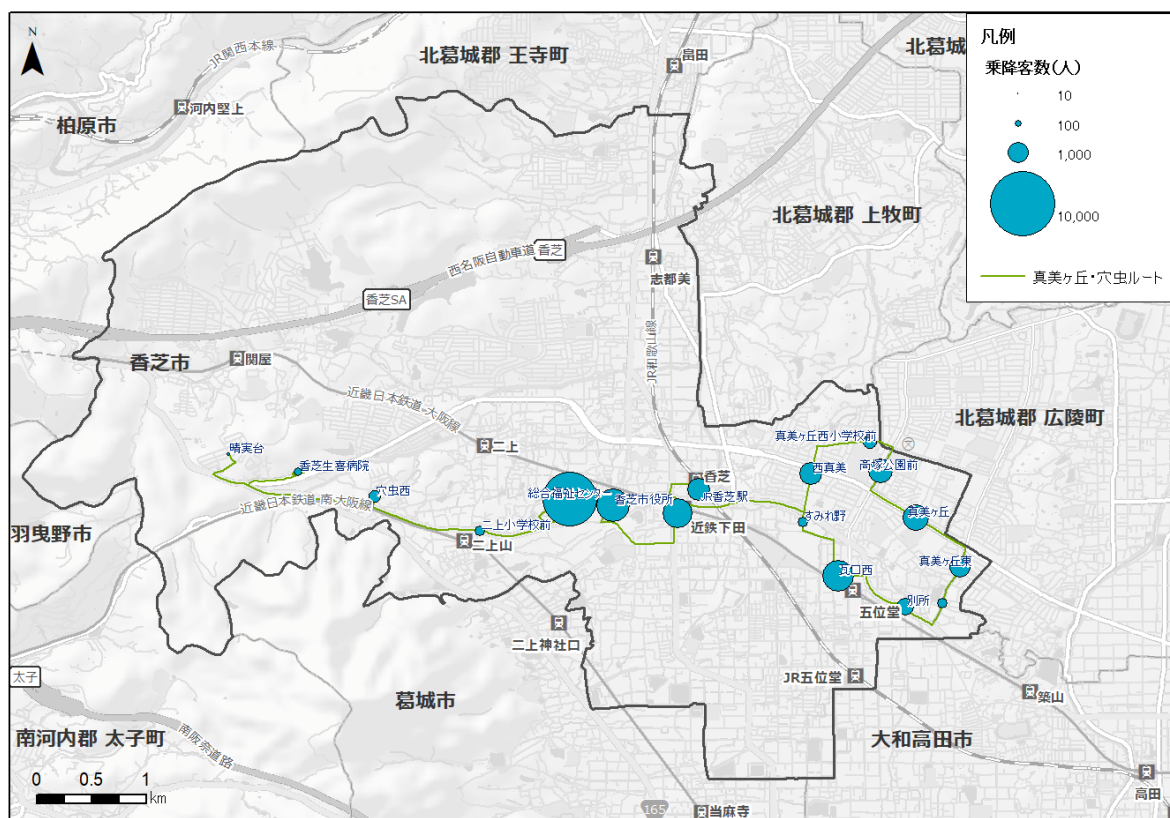
図 白鳳台・旭ヶ丘ルート各区間の乗車人数（便別）

③ 真美ヶ丘・穴虫ルート

停留所別の利用状況を見ると、「総合福祉センター」や「香芝市役所」のほか、「瓦口西」の利用が最も多くなっている。

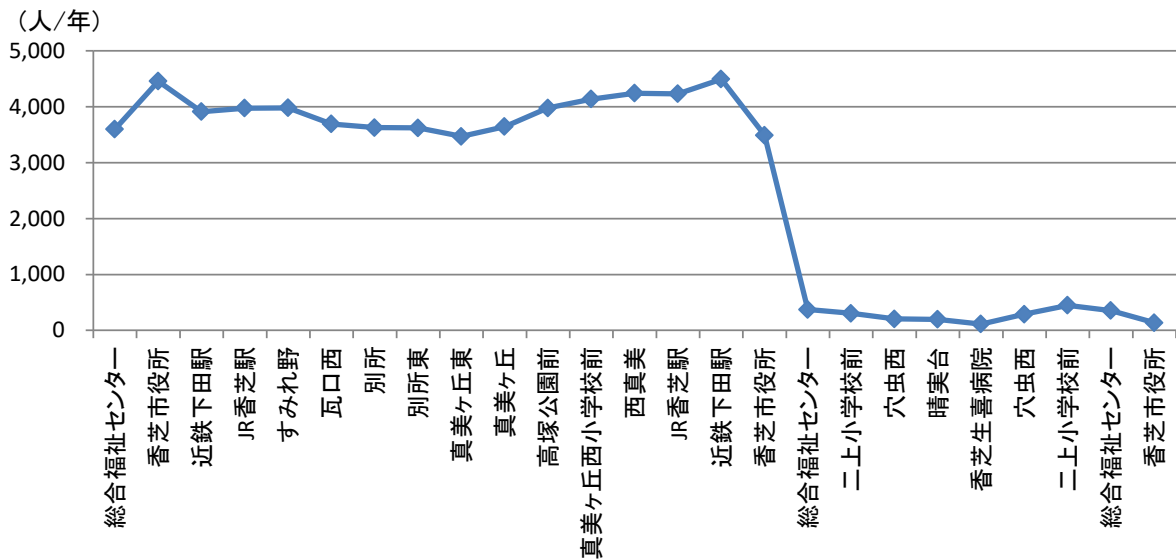
区間ごとの乗車人数をみると、総合福祉センター～真美ヶ丘方面～香芝市役所間での利用者数が多い。一方、総合福祉センター～二上方面～香芝市役所間は利用者が少ない。

便別では、他の便に比べ、第6便（17時台）の利用が少ない。



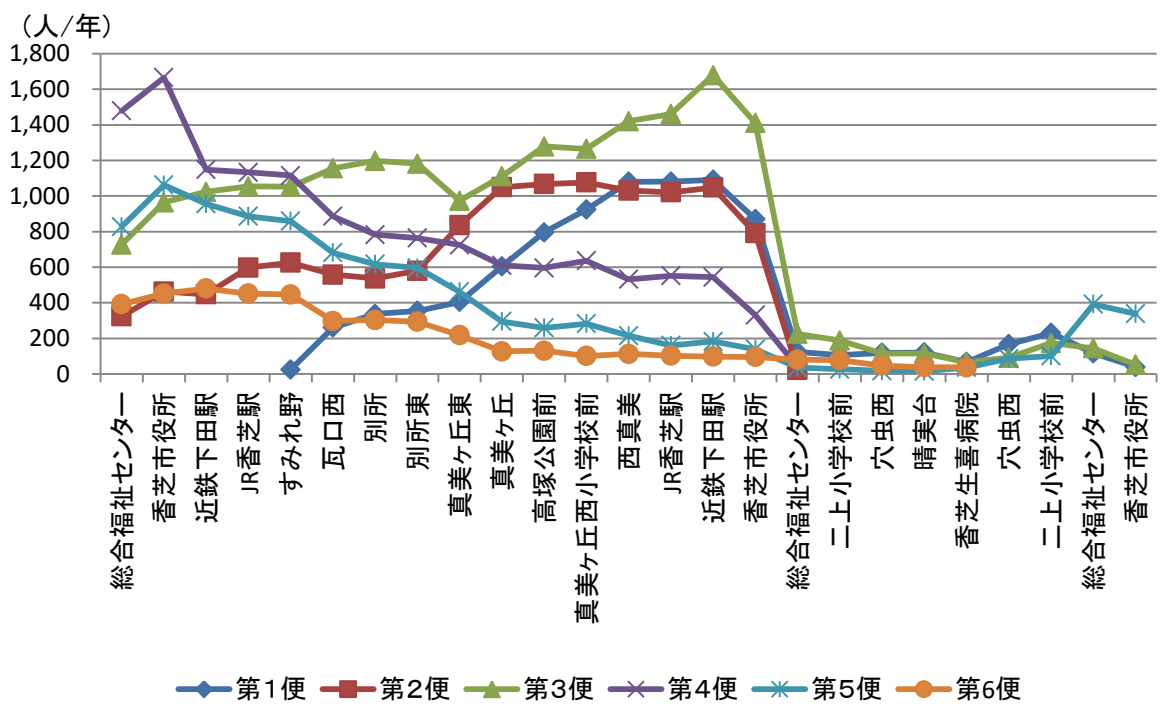
資料：香芝市実績データ（2018年(平成30年)4月～2019年(平成31年)3月）

図 真美ヶ丘・穴虫ルート の停留所別の利用状況（乗降者数）



資料：香芝市実績データ（2018年(平成30年)4月～2019年(平成31年)3月）

図 真美ヶ丘・穴虫ルートの間隔ごとの乗車人数



資料：香芝市実績データ（2018年(平成30年)4月～2019年(平成31年)3月）

図 真美ヶ丘・穴虫ルートの間隔ごとの乗車人数（便別）

1.2 運営状況

(1) 収支状況

コミュニティバスは、コロナ禍の影響を受ける前である 2018 年（平成 30 年）度において、年間約 594 万円の歳入に対し、年間 3,992 万円の歳出を要しており、収支率は 14.9%となっている。

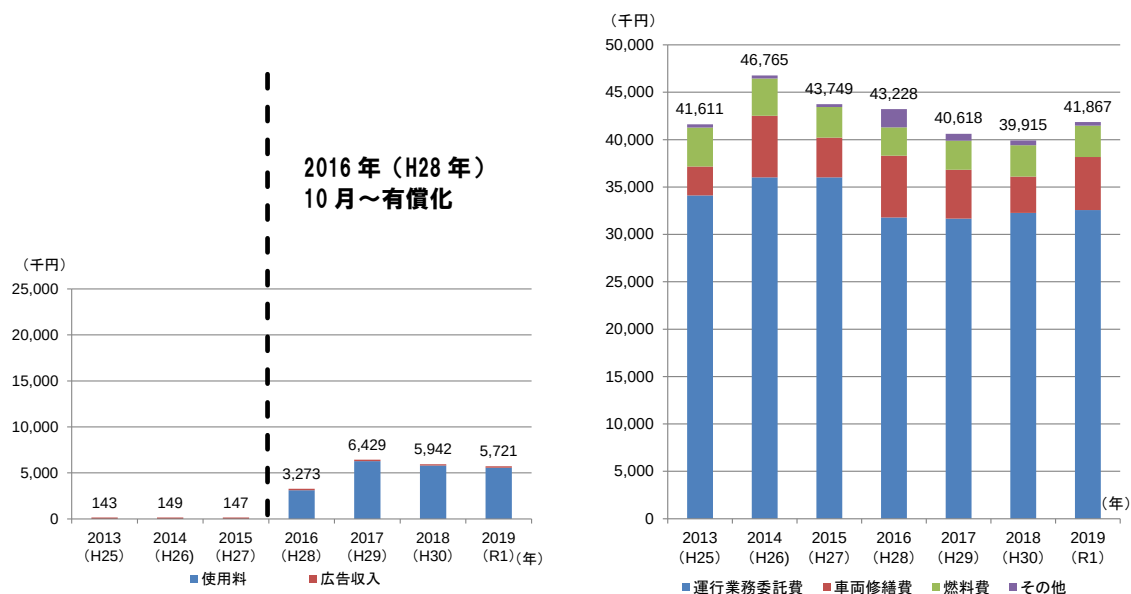


図 コミュニティバスの運行に係る歳入（左）と歳出（右）

※ 議会承認が得られた令和元年度までを整理

また、利用者 1 人あたりの運行経費※は、2017 年（平成 29 年）度以降、500 円～600 円程度となっている。

※ 利用者 1 人あたりの運行経費：（歳出-歳入） / 利用者数

表 コミュニティバス利用者 1 人当たりの運行経費

	2017 年 (H29 年)	2018 年 (H30 年)	2019 年 (R1 年)
歳出と歳入の差額（円）	34,189,174	33,973,116	36,145,627
利用者（人）	65,423	60,960	58,660
利用者 1 人あたりの運行経費 （円/人）	523	557	616

(2) 車両

コミュニティバスは、予備車両も含めて4台を市が保有し、運行を行っている。車両は購入から10年以上が経過し、走行距離が約60万kmとなっている車両もあり、更新の必要性が高まっている。



図 使用されている車両

■ 他都市の運賃設定の例

表. 奈良県内におけるコミュニティバスの運賃設定の例

市町名・バス名	区分	運賃	備考
葛城市 ・れんかちゃんバス ・けはや号	・大人 ・小学生 ・70歳以上 ・未就学児 ・障がい者	100 円 50 円 50 円 無料 無料	R4.3 末まで無料
大和高田市 ・きぼう号	・大人 ・未就学児・小学生・中学生 ・未就学児を1名同伴される場合、大人1名 ・「きぼう号カード」※ を持っている人 ※ 70歳以上、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っている人が対象 ・「きぼう号カード」を持っている障害者(第1種)の介護者	100 円 無料 無料 無料 無料	1 日乗車券 ・ 200 円
御所市 ・ひまわり号	・一般 ・小学生以下	100 円 無料	R3.3 末まで無料
橿原市 ・コミュニティバス	・大人 ・小児(小学生) ただし、土日祝は以下のとおり ・大人(65歳以上) ・大人(64歳以下) ・学生 ・小児(小学生)	170 円 90 円 90 円 170 円 90 円 90 円	
生駒市 ・たけまる号	・大人 ・小学生 ・障がい者	200 円 100 円 100 円	
天理市 ・いちょう号	・1 乗車 ・小学生 ※ ただし、未就学児、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳は無料	100 円 50 円	
大和郡山市 ・コミュニティバス	・1 乗車 ・小学生 ※ ただし、未就学児、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳は無料 第1種障害者は、本人とその介護者は無料	100 円 50 円	
五條市 ・コミュニティバス	・1 系統 1 乗車につき大人(中学生以上) ・各系統から南奈良総合医療センター行乗車の場合 ※ ただし、小学生以下と障がい者は無料	200 円 400 円	R3.12 末まで無料
広陵町 ・元気号	・大人(中学生以上) ・小学生(小学生以下) ・障がい者の方で身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を呈示された方/その介助者(介助者1人まで) ・同伴者のいる未就学児1人まで	100 円・200 円 ※ 50 円・100 円※ 50 円・100 円※ 無料	※近鉄高田駅乗降運賃